

建築環境エネルギー論

従来は製油所や発電所・省エネ建築など見学を主体としていましたが・・・
本年度は世界のエネルギー・経済・気候・省エネ建築の研究にフォーカス。

基本的に国単位で選びますが、アメリカのような大国では、地域ごとでもよい。
基本的に2人1組で。
その国の「エネルギー事情」「気候」「省エネ建築の実例」をリサーチ。

エネルギー事情 IEA

<https://www.iea.org/>

再生可能エネルギー REN21

<http://www.ren21.net/status-of-renewables/global-status-report/>

IPCC AR5 第5次報告書 Chapter9 buildings

https://www.ipcc.ch/pdf/assessment-report/ar5/wg3/ipcc_wg3_ar5_chapter9.pdf

気候分析

標準ツール Climate Consultant

<http://www.energy-design-tools.aud.ucla.edu/climate-consultant/request-climate-consultant.php>

他の気候分析ツールを用いてもOK!

参考教科書 Loisos+Ubeloid カリフォルニアの著名な環境設計事務所がまとめたテキスト

http://www.coolshadow.com/research/japan_workshop.html

スケジュール（予定）

04/05 ガイダンス チーム分け

04/19 チーム確定・地域の決定 エネルギー事情などの情報提供

04/26 概要の発表

05/10 資料作成（準備）

05/17 仮発表 他人の発表に対し必ず文書で質問・コメントをすること！

05/24 資料作成（準備）

05/31 最終発表 受けたコメントに対して必ず

授業ではPCを充電した上で持参ください。

後ろ2列には座らないでください。座っている場合は発表できません。

スライドは配らないので、適宜スマホ等で撮ってください。

よい内容は大学HPで公開したいので、ご協力をお願いします。

成績評価：

発表が優れていたか？ 他人からのコメントに真面目に答えたか？

他人の発表による質問・コメントをして貢献したか？